

平成30年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 萩ヶ丘 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成30年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

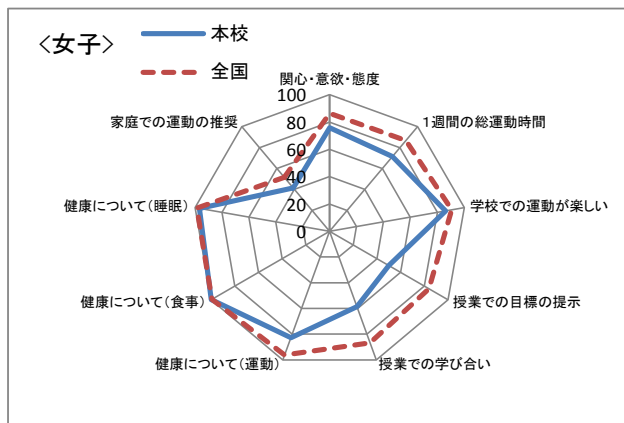
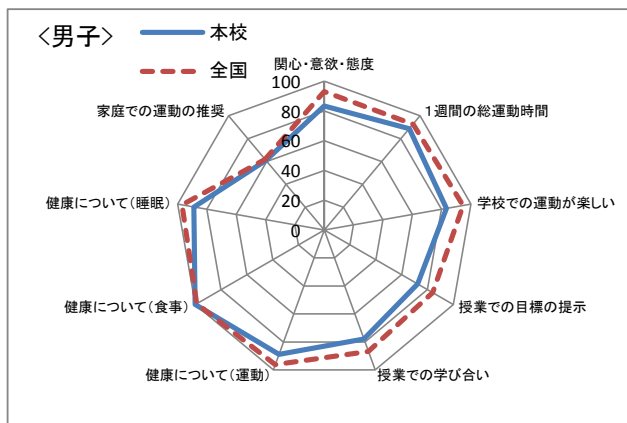
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
本市	16.69	20.49	33.79	42.59	55.22	9.38	154.29	23.74	55.23
本校全国平均以上の種目	○	○		○		○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90
本市	16.24	19.41	37.96	40.62	44.39	9.61	147.43	13.93	56.64
本校全国平均以上の種目	○	○							

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

全国・本市平均と比較すると運動に対する「関心・意欲・態度」と「授業での学び合い」と「授業での目標の提示」が低いことが分かりました。特に女子では「1週間の総運動時間」が少なく、実技調査の結果通り、運動技能の向上が求められます。これらを改善するためには児童が運動に親しみ、授業で達成感を味わう指導や学び合わせ方の工夫に真摯に取り組み、運動委員会を中心に全校放送で呼び掛けて「外遊び」を推進していきます。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

来年度も引き続き、各学級の体育科の授業で「萩っ子準備運動」に取り組むことで正しい準備体操の仕方を学び、体力の向上に努めます。また、めあての提示や振り返り、話し合う活動、見合っって補助や助言する活動などを通して、児童に運動のコツに気付かせ、できた時の達成感を味わわせる授業の改善を目指します。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

体力の向上や正しい生活習慣を身に付けさせるために、来年度も引き続き、毎朝の「萩っ子ストレッチ」に取り組んでいきます。また、2学期には「ランニングタイム」、3学期には「縦割り縄跳びタイム」に取り組む、運動委員会主催の「全校鬼ごっこ」や「萩小縄跳び検定」を行うことで、運動に取り組む機会や体力の向上を目指します。